

担当教員 相島葉月		Instructor Name AISHIMA Hatsuki	
開講期 前期	Class Starts at 1 st Semester	開講期間 半期	Period One Semester
		対象年次 / Suggested Grade 3,4,5	
科目コード / Subject Code 20DRSb11		単位 / Credit 2	
科目名称： 西アジア文化研究演習 I		Subject: Seminar I (West Asian Studies)	
<p>授業概要：</p> <p>イスラームと近代 / Islam and Modernity</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講義と演習 ・18世紀末より中東に広がったイスラーム改革主義運動は、一般のムスリムにまでイスラームにおける「伝統」の正統性を問い直すように促した。本講座ではイスラームと近代に関する歴史学や人類学的研究を概観しながら、近代社会における宗教的な伝統の問題について検討する。 			
<p>教育目標・目的：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イスラームと近代に関連した理論を理解し、議論することができる ・イスラームの伝統が問題視された様々な社会的・歴史的文脈を比較分析できる ・自らが研究する民族誌的事例のなかでモダニティ概念を適切に利用し、人類学的な議論ができるようになる 			
<p>授業計画：</p> <p>毎週火曜日 1時半～4時半</p> <p>文献購読と討論</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. イントロダクション：現代イスラームにおける「伝統」の問題 2. マスメディアとイスラーム諸学の変容 3. 伝統をめぐる諸相 I：ハディース学 4. 伝統をめぐる諸相 II：イスラーム法学 5. スーフィズムとイスラーム改革主義 I：聖者 6. スーフィズムとイスラーム改革主義 II：奇跡 7. イスラーム改革主義とジェンダー I：中東 8. イスラーム改革主義とジェンダー II：ヨーロッパ 9. モダニティと宗教的伝統 10. 学生発表 11. 最終討論 			

成績評価：

- ・購読での活動 30%
- ・発表 20%
- ・レポート 50%

実施場所：

国立民族学博物館 4 階相島研究室 (4092)

使用言語：

日本語

教科書・参考書：

- Gilsean, Michael, *Recognizing Islam: Religion and Society in the Modern Middle East*, Revised Edition, London, IB Tauris, 2000.
- Masud, Muhammad Khalid, Armando Salvatore and Martin van Bruinessen (eds), *Islam and Modernity: Key Issues and Debates*, Edinburgh: Edinburgh University Press, 2009.
- Ernst, Carl W., *Following Muhammad: Rethinking Islam in the Contemporary World*, Edinburgh: Edinburgh University Press, 2004.

備考：

地域文化学専攻・比較文化学専攻の学生のみ履修可能